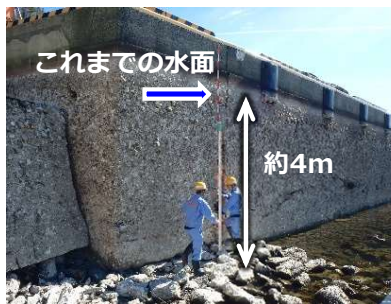


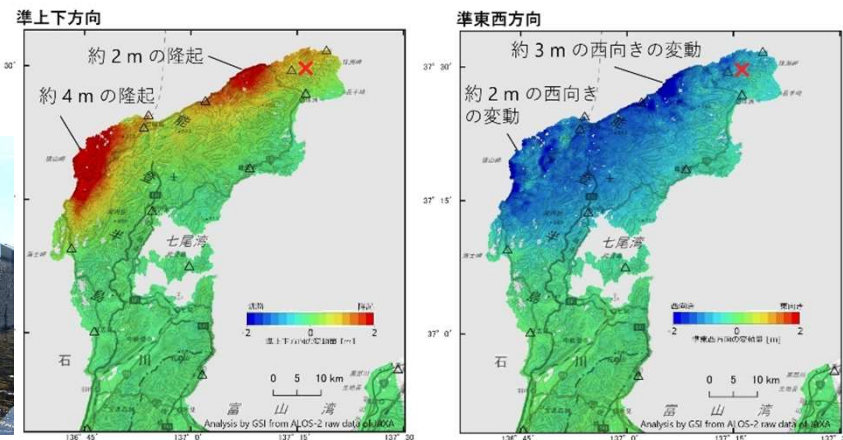
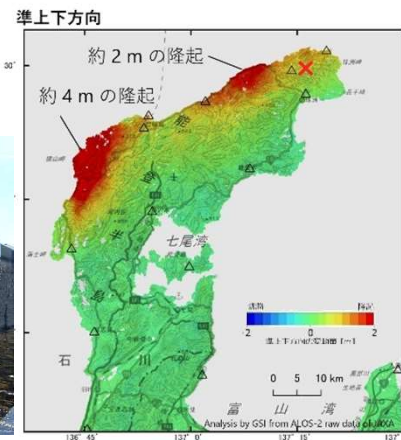
復旧・復興に資する基盤地図情報の整備等

- ・令和6年能登半島地震に伴い、大きな地殻変動が発生。
- ・一部において液状化による局所的な変動も発生。

- 復旧・復興事業やまちづくりを支援するため、地形の変化や建物等の被災状況を反映し様々な地図の基礎となる**電子国土基本図の更新を実施**。
- 災害復旧のための公共測量や災害後の土地の確定に必要な地籍調査等を支援するために、**基準点の復旧測量を実施**。

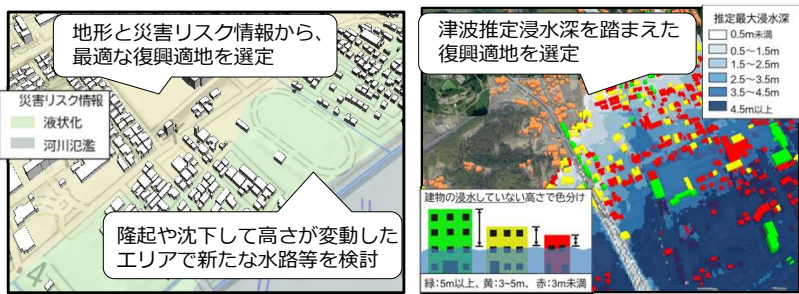
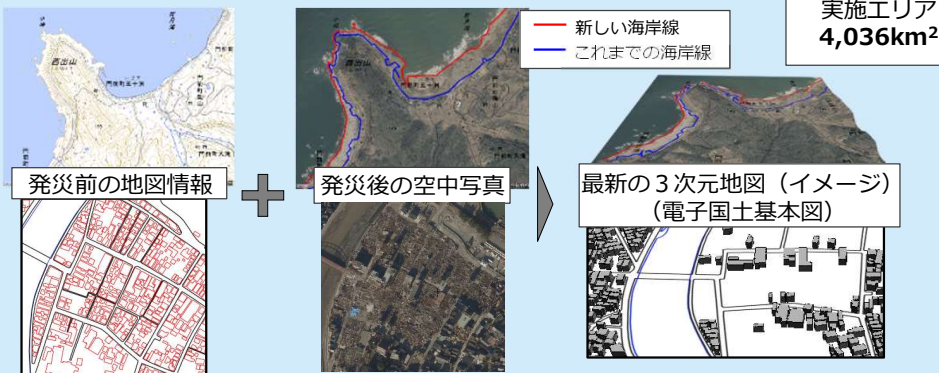


隆起した海岸



「だいち2号」観測データの解析で把握した地殻変動

空中写真から震災後の状況を3次元地図に反映



最新の3次元地図で復興事業やインフラ管理等に活用。
災害リスクの見える化で、まちづくりにおける住民等の合意形成を支援し復興を加速化。

液状化リスクや津波浸水深を3次元地図と重ね合わせることで、直感的に分かる形で災害リスクを見る化(イメージ)

三角点復旧測量

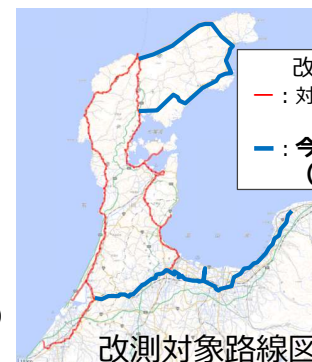


災害復旧の公共測量や地籍調査等に必要となる基準点成果を更新するため三角点の改測を実施



三角点の復旧測量

水準点復旧測量

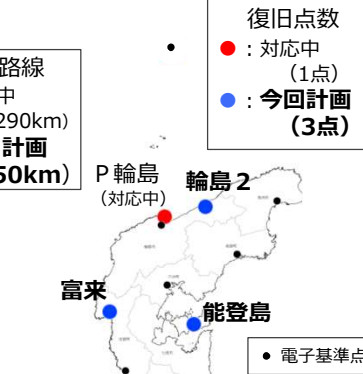


高さ方向の基準点成果を現況に合わせるために必要な路線の改測を実施



水準点の復旧測量

電子基準点の復旧



各種測定の基準である電子基準点を復旧



拡大写真